

皇后盃 第77回全日本総合女子ソフトボール選手権大会

青の煌めきあおもり国スポソフトボール競技リハーサル大会

実施要項

- 1 主催 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 2 共催 弘前市、青の煌めき国スポ・障スポ弘前市実行委員会、平川市、平川市教育委員会
- 3 後援 スポーツ庁、青森県、青森県教育委員会、青の煌めき国スポ・障スポ実行委員会、(公財)青森県スポーツ協会、弘前市教育委員会、(公財)弘前市スポーツ協会、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、東奥日報社、陸奥新報社、デーリー東北新聞社
- 4 主管 青森県ソフトボール協会、弘前市ソフトボール協会
- 5 協賛 名鉄観光サービス株式会社
- 6 会期 令和7年9月20日(土)～令和7年9月22日(月) [予備日9月23日(火)]
- 7 会場 弘前市運動公園野球場(はるか夢球場)、弘前市岩木山総合公園野球場、平川市平賀多目的広場(野球場・ソフトボール場)
- 8 参加チーム 下記の通りとする。

前回優勝	前回準優勝	地元	リーグ推薦	北海道	東北	関東	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州	合計
1	1	—	14	1	1	4	1	2	3	1	1	2	32
前回優勝 戸田中央メディックス埼玉(埼玉県) 前回準優勝 SGホールディングスギャラクシースターズ(京都府) (推薦:JDリーグ14チーム) 伊予銀行ヴェールズ・NECプラットフォームズ Red Falcons・大垣ミナモソフトボールクラブ・SHIONOGI レインボーストックス・太陽誘電ソルフィエユ・タカギ北九州ウォータウェーブ・デンソープライトペガサス・東海理化チェリーブロッサムズ・トヨタレッドテリアーズ・豊田自動織機シャイニングベガ・日本精工プレイブエアリーズ・日立サンディーバ・ビックカメラ高崎ビークイーン・ホンダリヴェルタ													

- 9 参加資格 (1) (公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて令和7年度の加盟登録をした、実業団女子・クラブ女子・大学女子チームに限る。
(2) 所属長が身体、人物ともに適当と認めた者
- 10 チーム編成 (1) ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手25名以内
・トレーナー業務を行う者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める。
・外国人選手がいる場合は通訳1名のベンチ入りを認める。
※大学チームに限り、部長のベンチ入りを認める。
- 11 出場資格 (1) 本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る。
(2) 最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない。
(3) 監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること。
(4) 監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
① 公認コーチ1～4

- ② 公認準指導員
 - ③ 公認ソフトボールスタートコーチ(大学チームで参加し、監督が学生の場合に限る)
- ※指導者資格保持者は、試合前に指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明証を携帯すること。また試合中はベンチ内にいなければならない。
- ※スコアラーは公式記録員の資格を有すること。登録カードを携帯すること。

12 申込方法 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙(参加申込書等)に必要な事項を明記の上、各関係の認印を受け、8月4日(月)までに下記宛メールにて申し込むこと。

※参加申込書等は、青森県ソフトボール協会 HP よりダウンロードできます。

(1) (公財)日本ソフトボール協会

Email jsaoffice@softball.or.jp

・送付物(コピー):参加申込書押印の用紙、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証、登録名簿(B表)、ただし、日本協会登録システムの登録チームは登録名簿の送付不要。

・所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受けること。

(2) 皇后盃第77回全日本総合女子ソフトボール選手権大会事務局

住所:〒036-0103 青森県平川市本町村元8-2 事務局長 藤田 道成

電話・Fax 0172-44-5899 携帯番号 090-1496-2839

Email fujita.m@amail.plala.or.jp

・送付物(原本・またはスキャンコピー):参加申込書

(データ):プログラム掲載用選手名簿

13 参加料 1チーム 70,000円

参加料はチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチーム負担ください。

青森みちのく銀行 篠田支店 普通預金 口座番号 1001989

口座名義 青森県ソフトボール協会 会長 沼澤 憲三(ヌマサワ ケンゾウ)

14 競技規則 2025年度オフィシャルソフトボールルールによる。

15 試合球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球[内外ゴム]とし主催者が準備する。

16 試合方法 トーナメント方式による。

・3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。

・サスペンデッドゲームを採用する。

17 表彰 (1) 優勝チームに表彰状、皇后盃、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。

(2) 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

(3) 3位チームに表彰状、3位メダルを授与する。

(4) 皇后盃、優勝旗、準優勝杯は、持ち回りとする。

(5) 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。

18 費用 出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする。

19 組合せ抽選 試合の組み合わせは、8月9日(土)13時より弘前市役所で主管者立ち合いのもとに公開代理抽選によって決定する。

※弘前市役所 青森県弘前市上白銀町1-1 TEL0172-35-1111

- 20 監督会議 9月19日(金)13時より弘前市民会館会議室において開催する。監督はユニフォーム着用で出席すること。
※弘前市民会館 弘前市下白銀町1-6 弘前公園内 TEL0172-32-3374
- 21 審判・記録会議 9月19日(金)14時より弘前市民会館会議室において開催する。
- 22 開会式 9月19日(金)15時より弘前市民会館 大ホールにおいて開催する。
開会式は監督、コーチ、選手全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
- 23 保 険 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。大会参加者は、健康保険書を持参し、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
- 24 そ の 他 (1)出場チームは必ず引率責任者・監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2)全日本大会を棄権したチームは、当該年度及び次年度の公式試合の出場停止とする。棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する。
(3)宿泊・弁当については別紙申込書により8月15日(金)17:00までに名鉄観光サービス株式会社青森支店の専用サイトから申し込むこと。(メールでの申込も可)
(4)宿泊の斡旋が不要のチームも、宿泊先を大会事務局へ連絡すること。
(5)本大会主催者及び管理者又はこれらの者から委託を受けた者が、広報のために写真及び動画を撮影し、ウェブサイトに掲載又は第三者に販売することがある。
(6)雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する。
(7)雨天等で準々決勝の試合が行えず、4~8チームが勝ち残った場合は、該当チームの抽選により、次年度大会への推薦順位を決定する。
(8)その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める。
- 25 問 合 せ 先 〒036-0103 青森県平川市本町村元8-2 青森県ソフトボール協会
(主管協会) 事務局長 藤田 道成
電話・Fax 0172-44-5899 携帯番号 090-1496-2839
Email fujita.m@amail.plala.or.jp
- (開催地事務局) 〒036-8551 青森県弘前市上白銀町1-1
青の煌めき国スポ・障スポ弘前市実行委員会
(弘前市国スポ・全障スポ推進課)
TEL0172-40-0583 Fax0172-35-3884
- (宿泊・弁当関係) 〒030-0802 青森県青森市本町1丁目2-15
青森本町第一生命ビル
名鉄観光サービス株式会社青森支店 担当:小野沙也加、須藤幸彦
TEL017-776-5291 FAX017-776-5232
E mail aomori@mwt.co.jp